

住民登録  
2月1日現在

前月比  
人口 78,411 + 8  
{男 37,686  
女 40,725}  
世帯数 19,327 + 16

# 大報 おおだて

No. 153

◆ 編集と発行 大館市役所  
◆ 発行年月日 昭和45年4月1日  
◆ 発行日 毎月1日  
定価 1部5円

◆ 昭和43年3月1日第3種郵便物認可

## 〈 議会で決まったことがら 〉

災害見舞金が引き上げされます

住家の全焼、全壊をはじめ、半焼によって被害を受けた世帯に、市から支給される災害見舞金の額がつぎのように引き上げられ45年4月から適用されます。

	全焼、全壊		半焼、半壊	
	4月～9月	10月～3月	4月～9月	10月～3月
1人世帯	4,600	7,300	1,600	2,400
2人 "	5,800	9,200	2,300	3,300
3人 "	8,300	12,700	3,000	4,300
4人 "	9,800	14,800	3,700	5,200
5人 "	12,300	18,600	4,500	6,300
5人以上	1人増すごとに加算する額 1,700	2,500	1人増すごとに加算 " 600	900

教育委員に竹村氏

3つの人事案件も提出されつぎの方々がそれぞれ議会の同意を得ました。

〈教育委員〉

竹村博吉氏（会社社長）……………馬喰町

〈公平委員〉

豆田仁太氏（会社員）……………御成町1丁目

〈人権擁護委員候補者〉

高谷達道氏（無職）……………花岡

内藤秀雄氏（会社員）……………花岡

笹島信一氏（無職）……………白沢

畠沢恭一氏（会社役員）……………花岡

鳳凰のみどりあふれてあたらしく

明けゆく空よ大館は

ひらけゆく都市

若い夢芽ぶく並木の色はえる

わがほちのすがた

たたえよう たたえよう

のぞみあかるく

（大館市民歌）

市制20年を迎えた大館は、健康で住みよい都市づくりに向かってめざましい努力をつづけています。

さて昭和45年度の当初予算を審議する3月定例議会は高度福祉社会と健康都市建設をめざしてつくられた予算案を審議し、3月23日閉会しました。

市制20年を契機に急激に進められる都市化のもよう、そして、あすへのまちづくりのビジョンを数多く盛りこんだその事業関係をひろってみました。

関係記事は2面に

## のびゆく大館

